

～いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりを目指して～

# 国東市認知症高齢者等 見守り・あんしんネットワークのご案内

～高齢者のいのちと安全を守るために～

「国東市認知症高齢者等見守り・あんしんネットワーク」とは・・・高齢者の行方不明は、脱水や転倒骨折、また季節によっては凍死などの危険性があり、命に関わる重大な課題です。認知症の高齢者等の方は、記憶力や判断力が低下することで、外出した際に道が分からなくなり、自宅に戻れなくなることがあります。そのような時に家族等から警察への捜索依頼時に、警察と連携し、地域の方や関係機関の協力を得て、早期発見する仕組みです。

## ネットワークの仕組み

①



認知症高齢者等で行方不明になる心配のある方を登録しませんか？

「事前登録申請書」により、予め市に必要な情報を登録します。

②

おばあちゃんが散歩に行ったら帰ってこないんです。



行方不明発生。

家族から国東警察署（☎72-2131）に捜索依頼の届出をします。

③

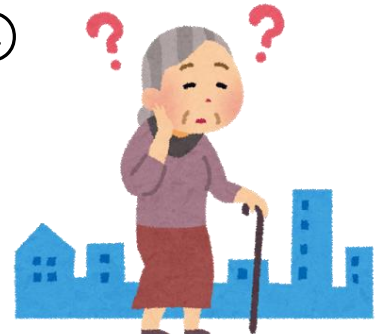


事前登録により本人の特徴がわかればいち早く捜索に取り掛かれます！！

関係機関に情報発信し、捜索を行います。

行方不明者の特徴などの情報を市より協力機関にファックスでお知らせします。

④



連絡のあった行方不明者発見！

発見したらすぐに国東警察署に連絡してください。国東警察署が保護してくれます。

# 気になる方はまずご相談ください

## 相談・登録窓口

国東市地域包括支援センター (☎0978-72-5184)

国東市地域包括支援センター 国見支所 (☎0978-82-0800)

## 登録申請に必要なもの

### ・登録する人の写真

顔がはっきりわかるもの、全身写真（正面）、全身写真（横向き）

※写真は地域包括支援センター職員が撮影しますので事前準備の必要はありません。

## 登録情報の活用について

- 市にご登録いただいた事前登録者の情報は、国東警察署及び国東市消防本部との間で共有します。
- 事前登録者情報は、当該者が行方不明となった場合において、発見時の迅速な本人確認や適切な処遇等のため利用します。ご家族等から同意が得られた情報を行方不明者情報として関係協力機関に提供します。
- 個人情報 は適切に取扱いをいたします。

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気によるものです。国東市では65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症であると推計されています。

認知症の人や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりを目指して、ひとりひとりが心を寄せ合うことが大切です。日頃からの近所や地域との関わりが早い保護につながります。また、まわりの人は、温かい気持ちを持って見守ることが、認知症をもつ人とその家族を支援することにつながるのです。